

森の世話人活動支援事務局からのお知らせ

森づくり活動を陰で支える森林のスペシャリスト

森の世話人の皆様が安全に活動を行えるために働いてくださっている方々が、数多くおられます。その中から日々、森を駆け巡り、陰で支えている森林のスペシャリスト、兵庫県森林組合連合会 業務課 中西 睦 様をご紹介します。

兵庫県森林組合連合会 中西様にお聞きしました！



林業会館1F木材のギャラリーにて

Q 六甲の森づくりにかかわられて何年ですか？かかわられている間に森にどのような変化がみられますか？

A 平成16年度からなので、19年目になります。木が茂って山に登っても景色が見えなくなっています。マツが減って常緑樹が増えるなど想像以上に変化が早いです。登山道が荒れているところも増えていると思います。

Q これから六甲の森はどんなふうになって欲しいですか？

A 六甲山の価値がさらに認められて、多くの人に活用して欲しいです。

Q 森の世話人さんに伝えたいこと、お願いしたいことがあれば、この機会に遠慮なくお話しください。

A ニセアカシアやニワウルシ等成長が早いので、放置すればさらに伐採が難しくなります。活動前よりも悪化しているところもあるので、手に負えないところは、伐採要望をあげてください。

Q 兵庫県森林組合連合会とはどのような組織ですか？

A 兵庫県内に17ある各地域の森林組合の指導・事業調整を行います。林業労働力を持たない組合員（山林の所有者）の山の手入を促進します。

Q 現在の仕事の内容をお聞かせください。

A 六甲山のグリーンベルトの管理と県内企業の森づくり活動の支援をしています。

Q 森に入られるときに一番気を付けておられること（何かこだわっておられること）はありますか？

A 何か新しいものを見つけたり、危険性に気付くようになりたいと思っています。木や土砂だけではなく、花や虫や鳥も気にするようにしています。写真をたくさん撮ります。R3年度は年間4万枚を越えてました。使える写真はわずかですが…。



伐採木を測定・計画

長年にわたり森づくり活動を支えて下さりありがとうございます。これからも六甲の森をよろしく願います。皆様、六甲の森で中西様を見かけられたら、ぜひお声がけをなさってくださいね！

未来を守る緑の六甲へ